

試験項目と機器の対応表

定期点検のため各試験を実施できない期間がございますので、2ページ目もご確認ください

試験項目・試験条件			機器名			操作研修の受講	
E M I（エミッション試験：試験品から出るノイズを測定）			電波暗室	対策室	シールド	エミッション コース(88)	イミューニティ コース(89)
雑音電界強度 （放射エミッション）	9 kHz ～ 30 MHz （ループアンテナ）	○	○			必要	
	30 MHz ～ 1 GHz	○	○			必要	
	1 GHz ～ 6 GHz （ホーンアンテナ）	○				必要	
雑音端子間電圧 （伝導エミッション）	9 kHz ～ 30 MHz	○	○	○		必要	
雑音電力	30 MHz ～ 300 MHz			○		必要	
高調波				○			
フリッカ				○			
E M S（イミューニティ試験：試験品にノイズを印加）			電波暗室	対策室	シールド	エミッション コース(88)	イミューニティ コース(89)
放射電磁界イミューニティ	80 MHz ～ 4 GHz	○	○				必要
	4 GHz ～ 6 GHz	○					必要
伝導RFIイミューニティ	150 kHz ～ 80 MHz	○	○				必要
静電気放電				○			
ファーストトランジェントバースト （FTB）				○			
雷サージ				○			
商用電力周波数磁界				○			
交流電源電圧変動				○			

定期点検のための利用休止期間

下記期間中は、各機器での試験を行えませんのでご注意ください

機器名：電波暗室

雑音電界強度 (放射エミッション)	R8年12月下旬～R9年 1月 上旬 R9年 2月上旬～R9年 2月中旬
雑音端子間電圧 (伝導エミッション)	○16A以上必要な機器での雑音端子間電圧は R8年12月下旬～R9年 2月中旬も試験不可
放射電磁界イミュニティ	R8年11月 1日～R9年 1月上旬 R9年 2月上旬 R9年 2月中旬
伝導RFIイミュニティ	○三相電源が必要な機器での伝導RFIイミュニティは R8年12月下旬～R9年2月上旬も試験不可

機器名：対策室

雑音電界強度 (放射エミッション)	R8年12月下旬～R9年 1月上旬 R9年 2月上旬～R9年 2月中旬
雑音端子間電圧 (伝導エミッション)	○16A以上必要な機器での雑音端子間電圧は R8年12月下旬～R9年 2月中旬も試験不可
放射電磁界イミュニティ	R8年12月下旬～R9年 2月中旬
伝導RFIイミュニティ	

機器名：シールド

雑音端子間電圧 (伝導エミッション)	R8年11月16日～R8年11月30日（雑音電力測定のみ試験不可） R8年12月下旬～R9年 1月上旬 R9年 2月上旬、R9年 2月中旬
雑音電力	○16A以上必要な機器での雑音端子間電圧は R8年12月下旬～R9年 2月上旬も試験不可
高調波/フリッカ	R8年12月下旬～R9年 2月上旬 R9年 2月中旬
静電気放電	
ファーストトランジェントバースト (FTB)	
雷サージ	
商用電力周波数磁界	
交流電源電圧変動	